

校長 吉田 竹虎  
 生徒数 370名  
 教職員数 48名



学校の教育目標

ひとりだち 自立・共生・貢献

〒509-0258 岐阜県可児市若葉台7-1

TEL: 0574-65-6835 FAX: 0574-69-0096

URL: <https://www2.school.city.kani.gifu.jp/nishikani/>

E-mail: [nishikani@school.city.kani.gifu.jp](mailto:nishikani@school.city.kani.gifu.jp)



県・市の方針と重点

(岐阜県)  
 ~ふるさとに誇りをもち、「清流の国ぎふ」を担う子どもたちの育成~  
 (可児市)  
 『笑顔の学校』  
 「子どもの心に寄り添い、個々の力を引き出し、伸ばす義務教育」生涯にわたって学び、成長する人材の育成

めざす学校像

- ◎自立
  - ・生徒に軸足を置き、生徒を第一に考える学校
  - ・一人一人の思い、創造力を大切に作る学校
- ◎共生
  - ・多様性を認め、誰一人置き去りにしない学校
  - ・対話、議論を通して問題を解決する学校
- ◎貢献
  - ・仲間、地域、社会に貢献できる学校
  - ・地域に信頼され、期待に応える学校



めざす生徒像(笑顔のもと)

- ◎自立
  - ・自ら考え、判断し、決定し、行動する生徒
- ◎共生
  - ・他者の立場や考え方の違いを理解し尊重する生徒
- ◎貢献
  - ・人のために動くことのできる生徒



生徒・学校の実態(課題含む)

☆生徒会を中心に、質の高い活動を創り出そうという意欲が高まっており、仲間との関わり、あいさつ、給食など日常生活を大切にしている  
 ☆仲間と共に、意欲的に学習に立ち向かう姿がある。小グループでの学び合う姿、ICT機器を積極的に活用しようとする姿に高まりがある。  
 ☆仲間の思いに寄り添い、仲間が発信するSOSをキャッチし、教師につなぐことのできる生徒が多くいる。  
 ▼自己理解、他者理解が苦手なコミュニケーション力に不安があり、不登校及び不登校傾向にある生徒が多くいる。  
 ▼集団に同調しようとする意識が高く、自己判断力、自己決定力に弱さがある。

研究主題

『自ら考え、自ら判断し、自ら表現する生徒の育成』  
 ~教科等間のつながりを意識して~

笑顔のものと土づくり

本年度の学校経営方針

- 1 安心で安全な学校づくり
- 2 心身共に健康で良好な人間関係の醸成
- 3 特別な支援及び配慮を要する生徒を巻き込む校風づくりの充実
- 4 自己判断力、自己決定力の育成と生徒一人一人の自己実現への支援
- 5 西可児中学校としての新たな「学び」の創造 (R6年度公表会に向けて)

学校評価 目標

「学校が楽しい」  
 「学級が楽しい」  
 「授業が楽しい」と感じる生徒  
 90%以上

令和5年度 ~  
 学年チーム  
 担任制

笑顔のものと土づくり

西可児ブランド <生徒会スローガン>

らしさを磨く  
 ~いつでも伝える・応える~



年間を6期に区切ったステージ制による学校運営(2学期制)

「踏み出す」	「関わる」	「団結」	「貢献」	「誇る」	「感謝」
4月 (集団の土台づくり)	5・6月 (心の開放とかかわりづくり)	7月・8月・9月 (団結と強い自分づくり)	10月・11月 (仲間と学び合いづくり)	12月・1月 (学級の文化を追求する集団づくり)	2月・3月 (感謝の心でひとりだちに 向かう自分づくり)

本校4つの  
 ミッション  
 ○研修校  
 ○先進校  
 ○実習校  
 ○地域の学校  
 Since2019  
 可茂地区研修校

<学校を支える組織の姿勢>

- ・企画、運営委員会、指導部会は協議、熟議の上で提案の内容を精査、吟味する。
- ・学年会は、発達の段階、個々の生徒の実態を踏まえ、目標を具現するための具体的な方途について十分に練る。
- ・『報告・連絡・相談』を徹底し、情報の共有及び情報の管理に努める。
- ・生徒指導主事が三指導部の動きを掌握し、調整を行う。

地域・保護者の願い

- ・落ち着いた生活、学習のできる生活
- ・将来に夢や見通しをもち学び続ける生徒
- ・地域の一員として、地域作りに貢献できる生徒
- ・学習や諸活動に主体的に取り組む生徒
- ・人を大切にできる生徒

地域・保護者の実態

- ・地域、PTA役員は、生徒の健全育成に労力を惜しまず学校に協力的である。
- ・公民館活動、各自治会の開催される祭り等、熱心で、生徒の社会貢献を支援する環境にある。(高齢化)